



ひらかわ

市議会だより



令和にかがやく 平川市のたからもの

平川市立大坊小学校のみなさん



学校の先生より

コロナ禍で様々な制限を受けながら工夫して行事を行ってきた令和3年度。「明るく さわやか+かしこい大坊小」のキャッチフレーズのもと、1年生から6年生までの62名全員が、いろいろな活動にチャレンジし、毎日元気いっぱい過ごしています。オレンジほっぺの柿も元気に実りました。

令和3年
9月定例会・11月臨時会

第64号

令和3年(2021年)
12月15日発行

9月定例会 (9/3~9/24...22日間)

[本会議] 9月3日・24日 議案審議
9月10日・13日・14日 一般質問

[常任委員会]
9月9日 総務企画・建設経済・教育民生

[決算特別委員会]
9月16日・17日・21日

11月臨時会 (11/26...1日間)

[本会議]
11月26日 議案審議

Contents 主な内容

- 令和2年度決算審議 2
- 一般質問 6
- 議会の動き 13
- 議決結果 14



産業・観光

令和2年度

決算審議

プレミアム飲食・交通券

工藤竹雄 議員



①プレミアム飲食・交通券発行事業委託料約1,175万円の内訳は。

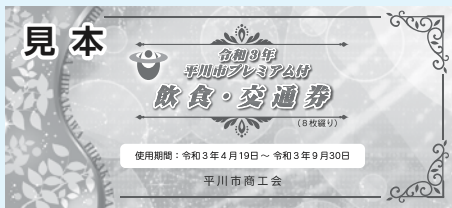
②令和2年度の販売期間と実績は。

葛西勇人 議員



③使用実績は。

④令和3年度における改善点は。



令和3年度4月から販売されたプレミアム付飲食・交通券。

答弁

①令和2年度発行分として約595万円、令和3年4月発行分として約580万円を商工会に支払っている。

②令和2年8月1日から同年12月28日まで、2万冊を発行し、9,449冊(47.25%)を販売した。

③実際に換金された金額は約897万円。

④1人あたりの購入上限を5冊から10冊へ拡大したほか、テイクアウト専門店や菓子製造店を対象店舗に追加した。また販売場所についても、商工会のほか平賀地域に2カ所、尾上・碓ヶ関地域にそれぞれ1カ所ずつ追加した。

平川市内事業者 事業継続応援事業

桑田公憲 議員



①事業内容は。

②利用した事業者数は。

葛西勇人 議員



③事業者の具体的な取り組み内容は。

④予算額に対して決算額が少ない要因は。

答弁

①ウィズコロナ・アフターコロナにおける事業者を支援するため、売上回復や販路開拓、新商品の開発等の新たな取り組みを行う市内事業者に補助金を交付する事業。

②個人事業主が11人、法人が4事業者で合計15の事業者が利用した。

③販売促進のための機器購入やテレビCM、看板等の広告宣伝、客数増加のための店内改装や新製品製造のための備品購入など。

シティプロモーション

大澤敏彦 議員



グッズ製作委託料の内容は。

答弁

平成30年度に作成したシティプロモーション用の缶バッジが好評だったことから、今回追加で4,000個の缶バッジを作成したもの。イベント等で配布する。



令和2年度に追加作成した缶バッジ。グリーンとピンクの2色があります。

④12月から開始した事業であり、期間が短かったためと推測している。残額は繰越事業として令和3年度の事業に充てられている。

私たちのお金はどくなった？

令和2年度の収入・支出を一斉チェック！

令和2年度決算審議となる決算特別委員会は、9月16日・17日・21日の3日間開催されました。審議に先立ち、委員長に齋藤 剛議員、副委員長に長内秀樹議員が選任されています。



市の姿勢・まちづくり

マイナンバーカードの普及

石田隆芳 議員

マイナンバーカードの市内の交付率と県内の順位は。



答弁

令和2年3月末時点の交付率は9%で県内40市町村中36位であったが、令和3年8月現在の交付率は37.2%で、県内40市町村中3位まで上昇している。



マイナンバーカードの申請は市民課窓口のほか、出張申請も受け付けています。

新庁舎のレイアウト

長内秀樹 議員

オフィスレイアウト環境整備業務の内容は。



答弁

現在の職員数、文書量、備品類の状態などを調査し、新庁舎の実施設計に合わせて執務室や共有スペースのレイアウトや基本的な案内サインを作成したもの。新型コロナウイルス感染症の予防対策を考慮したレイアウトの修正を行い、障がい者や高齢者、外国人にも分かりやすい案内サインとなるよう調整を進めている。



現在検討中の案内サイン。

放任樹の処理

佐藤 保 議員

- ①放任樹処理対策事業の内容は。
- ②実績と委託先は。



答弁

- ①放任樹については個人や地域で処理することが前提となっており、改善されない場合行政が指導を行うが、それでも改善されない場合に、行政においてやむを得ず放任樹の伐根と伐採を実施する事業。
- ②令和2年度は1件、四ツ屋地区において放任樹の処理を行った。委託先は個人。

120本の放任樹の伐採・伐根が行われました。

着工前



着工後



二酸化炭素排出抑制対策 事業費等補助金

佐藤 保 議員

補助金の内容は。



答弁

地球温暖化ガス排出量の削減に向けて実施している様々な事業に対し、国から交付される補助金。現在建設中の新本庁舎に太陽光発電設備や空調と融雪に地下水を利用する設備などが整備されることから、井戸2本分の工事に対して約3,828万円が交付され、工事費に充てられた。



福祉・医療

健康増進

工藤竹雄 議員

- ①地域の健康づくり活動支援事業の内容は。
- ②利用している団体数及び実績は。



答弁

- ①各町会や市内事業者等が実施する、健康づくりに関する活動のための費用を補助する事業。健康運動指導士を招いたウォーキング、ストレッチなどの軽運動教室や、管理栄養士を招いての栄養教室等を行っており、その講師謝金や会場借り上げ料などを補助している。
- ②令和2年度は3つの町会で利用されており、参加人数は延べ330人。



町会などで健康づくりのための様々な活動が行われています。

児童福祉施設の感染症対策

齋藤律子 議員

- ①児童福祉施設感染症対策事業費補助金の内容は。
- ②具体的に購入されたものは。



答弁

- ①市内の保育所、認定こども園、放課後児童クラブ、児童館に対し、新型コロナウイルス感染症対策として衛生用品や感染防止用の備品などを購入した場合に、1施設当たり50万円を上限に補助金を交付する事業。
- ②マスクや消毒液、ペーパータオルなどの衛生用品のほか、サーマルカメラや空気清浄機、おもちゃなどを消毒する殺菌乾燥保管庫などが購入されている。



児童福祉施設での感染症対策は必須です。

母子家庭等高等職業訓練促進費

原田 淳 議員

- ①対象者に支払われている金額は。
- ②令和2年度の実績は。



答弁

- ①ひとり親の方が専門的な資格を取得するために養成機関に就業する場合、市民税非課税世帯であれば月10万円、課税世帯であれば月7万5000円を最大4年間給付している。
- ②3名の方に合計約174万円を給付した。

子宮頸がんワクチン

工藤貴弘 議員

- ①接種延べ人数と委託金額は。
- ②当市では、令和2年12月に子宮頸がんワクチンの情報を対象者宛て個別通知したが、通知後の接種者数は。



答弁

- ①1回目の接種者が18人、2回目の接種者が11人、3回目の接種者が2人で延べ人数は31人。委託金額は合計で約52万円。
- ②年間延べ31人の接種者のうち、1回目接種12人、2回目接種9人、3回目接種2人の計23人が12月の通知後に接種している。

介護サービスの補助

齋藤律子 議員

- ①低所得者利用者負担対策事業費補助金の内容は。
- ②利用者数は。



答弁

- ①社会福祉法人等が生活困窮者等の利用者負担額の軽減を行った場合、その軽減額の2分の1を市が補助する事業。
- ②令和2年度は4つの社会福祉法人で施設入所者12名に対して利用者負担額等の軽減が行われ、合計87万円の補助金を交付した。



長内秀樹 副委員長

決算特別委員会の録画映像は、youtubeにてご覧いただけます。

平川市議会youtubeチャンネルはこちら



令和2年度の歳入・歳出が適正であったかどうか、全議員で慎重に審議・討論しました。



齋藤 剛 委員長



教 育

奨 学 金

山田忠利 議員

- ①奨学貸付金の上限額は。
- ②現在貸付を利用している人数は。



答弁

- ①卒業までの年数で貸付を受けることのできる金額の上限はそれぞれ、公立高等学校で46万円、私立高等学校で69万円、専修高校過程、短大専修過程、専門課程で68万円、大学で164万円、大学院で256万円。
- ②令和2年度新規利用者が2名（公立高等学校1名、私立高等学校1名）、継続利用者が4名（公立高等学校1名、大学3名）の計6名。

ス ク ー ル バ ス

山谷洋朗 議員

- ①現在スクールバスを利用している学校は。
- ②各地区の利用者数及び1日当たりの走行距離は。



答弁

- ①碓ヶ関小学校、竹館小学校、金田小学校、平賀東小学校、平賀東中学校、尾上中学校の児童生徒がスクールバスを利用している。
- ②碓ヶ関地区が利用者10名、1日当たりの走行距離26km、小国地区が4名、133km、葛川地区が3名、150km、広船地区が37名、135km。

英 語 検 定 料 補 助 金

中畑一二美 議員

- ①令和2年度の実績は。
- ②受験者数と比較し申請数が伸び悩んでいる理由は。



答弁

- ①令和2年度に英語検定3級を受験した87人中54人、4級を受験した84人中52人から申請があり、合計約23万円の補助を行った。補助金額は3級で1件2,600円、4級で1件1,700円。
- ②新規事業で周知浸透が十分でなかったこと、申請手続きが煩雑であったことが原因と考えている。今後は申請者の負担軽減に努めていく。

このような審議を経て、平川市議会は
令和2年度決算を認定しました。

碓ヶ関地域の水道料金

地域間格差の是正を

はらた 原田
あし 淳 議員



議員 当市の水道基本料金は、津軽広域水道企業団※1から給水を受ける平賀・尾上地域と、久吉ダム水道企業団※2から給水を受ける碓ヶ関地域で895円もの差がある。同じ平川市民で水道基本料に差があるのは望ましくない。今年度は、津軽広域水道企業団からの給水量の減少に伴い、年間約3千万円以上の歳出

減があると思うが、これを碓ヶ関地域の水道基本料金の補填に充てるなどし、市内で基本料金を統一できないか。
答 久吉ダム水道企業団には大鰐町と平川市から財政支援をしており、当市からは年間約3千5百万円を補助しています。さらに碓ヶ関地域のみならず、企業団の中で料

金格差が生まれることにもなるため、当市の支援のみで料金の違いを解消することは難しいと思われます。また、減額となった受水費約3千万を碓ヶ関地域の水道料金の補填に充てることは、各企業団の独立採算制の原則から外れることとなるため、実施することはいきません。



水は、人が生きていくために最も重要とされるもののひとつです。

※1 津軽広域水道企業団
津軽地域の9市町村に水道用水を供給する企業団。それぞれの市町村で異なる基本料金が設定されており、平川市（平賀・尾上地域）の基本料金は令和3年9月現在口径20mm、10㎡まで使用の場合で税込2,420円。

平川市の今とこれから

一般質問

今回は13名の議員が質問しました



平川市のいろいろな課題等について、議員が市に考えを聞くのが**一般質問**。全質問項目は下表のとおりです。

詳細は平川市議会会議録へ



議会だよりでは、質問した議員ごとに1項目を抜粋・要約してお知らせします。

区分	質問事項	質問議員	ページ
市の姿勢・まちづくり	碓ヶ関地域の水道料金	原田 淳	P.6
	資源物回収促進	葛西 勇人	P.7
	市長選出馬表明	福士 稔	P.8
	人口減少対策	大澤 敏彦	P.9
	公共施設のオンライン環境整備	齋藤 律子	
	水道スマートメーター	工藤 貴弘	
	新庁舎と職員の心構え	佐藤 保	P.12
	指定ごみ袋の広告掲載	中畑一二美	
	おくやみコーナーの設置	中畑一二美	P.12
	健康センターの活用	工藤 竹雄	P.8
産業・観光	コロナ変異株の感染防止対策	齋藤 律子	
	選挙について	工藤 貴弘	P.11
	観光の発展	山田 忠利	
	農業の将来展望	福士 稔	
	農業振興	大澤 敏彦	
	工業団地の造成	大澤 敏彦	
	りんご園の水対策	長内 秀樹	
	遊休農地の対応	佐藤 保	
	コロナ禍の農業振興	齋藤 律子	
	陸上競技場の人工芝化	葛西 勇人	
教育・福祉・医療	コミュニティ・スクール	山田 忠利	P.7
	教科担任制	山田 忠利	
	平川市のスポーツの取組	石田 隆芳	
	武道必修化の状況	石田 隆芳	
	子ども医療費給付制度	齋藤 律子	P.10
	授業目的公衆送信補償金制度	長内 秀樹	P.11
	新型コロナワクチン接種	長内 秀樹	
	障がい者支援	中畑一二美	
	がん対策	中畑一二美	
	安心・安全	中学生の交通手段確保	石田 隆芳
通学路の安全対策		原田 淳	
暑さ対策		葛西 勇人	
浸水想定区域		山田 忠利	
財政調整基金と災害対応		福士 稔	
除雪管理システム		工藤 竹雄	
不動沢地区の橋梁		工藤 秀一	P.9
古懸公営墓地の支障木		工藤 秀一	
自転車の安全利用		工藤 貴弘	
平川市の土砂災害		佐藤 保	
体育館の冷房設置	中畑一二美		

※2 久吉ダム水道企業団
大鰐町と平川市（碓ヶ関地域）に水道用水を供給する企業団。平川市（碓ヶ関地域）の基本料金は令和3年9月現在口径20mm、10㎡までの使用の場合で税込3,315円。

コミュニティ・スクール



県内の実施状況と本市の現状は

やまだ ただし
山田忠利 議員

議員 地域の学校と住民等が力を合わせて学校運営に取り組むための学校運営協議会を設置する、いわゆるコミュニティ・スクール制度を導入している市町村は県内でのどのくらいあるのか。

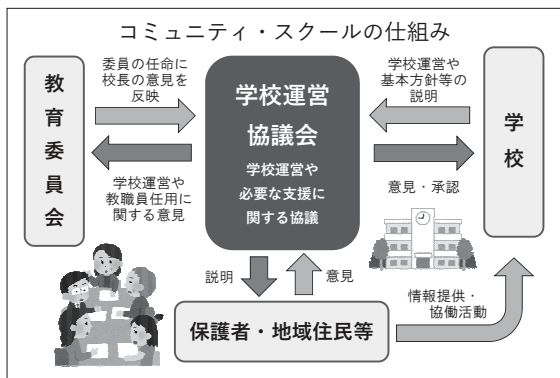
答 本市が把握した分としては、県内では青森市・弘前市・十和田市・むつ市・つがる市などの一部小中学校で導入済み

または導入予定となっています。未設置の市町村についても今後設置を検討するところが多いようです。

議員 当市の現在の状況と今後の予定は。

答 令和3年2月の総合教育会議において公表したとおり、令和4年度に開校予定の碓ヶ関小・中併置校においてモデル校としてコミュニティ・ス

クール制度を導入する予定です。その検証結果を踏まえ、令和5年度以降、そのほかの小中学校に順次設置していくこととしています。現在はコロナ禍の影響により、会議などが思うように進めることができない状況もありますが、今後、丁寧な対応をもって進めてまいります。



コミュニティ・スクールの仕組み。学校と地域が連携・協働していくことを目指します。

資源物回収促進



さらなる取り組みを

かさいはやと
葛西勇人 議員

議員 今年の6月にはプラスチック資源循環促進法が成立し、当市もごみの減量化と再資源化の推進に積極的に取り組んでいかなければならないと考えるが、市民の意識啓発のため、資源物回収関連情報のポータルサイトを開設し情報公開してはどうか。

答 資源物回収状況を即座に把握することができ

ないため、ポータルサイトを設置し随時情報提供することは困難ですが、年に1回、市のホームページでごみの排出実績等のデータを公表することは可能であると考えます。

議員 さらなる回収促進のため、現在市内3カ所に設置されている資源物回収ステーションを増設できないか。

答 近年、コロナ禍の影

響もあり資源物回収ステーションの利用頻度が高くなってきていることから、市民の利便性向上のためにも増設を検討します。現在、資源物回収ステーションの維持管理は市職員が行っているため、業務委託の方向も視野に入れ、地域のバランスや町会の意向を踏まえ、た上で増設箇所を検討してまいります。



現在健康センターに設置されている回収ステーション。

一般質問の全文は平川市ホームページで読むことができます。
 インターネットで「平川市議会 会議録」と検索するか下記のQRコードをご利用ください。

平川市議会
 会議録



市長選出馬表明

1月の市長選への
 出馬の予定は

ふくし みのる
福士 稔 議員



議員 令和4年1月16日告示23日投開票の平川市長選の日程が決定し、長尾忠行市長の任期も残すところ4か月半程度となった。長尾市長は1期目、2期目とおよそ8年の間様々な施策を行ってきており、一議員としても大変高く評価しているが、次期市長選への出馬の予定はあるか。

答 市長就任以来8年間、

各地域の均衡ある発展や自分たちの地域は自分たちで作り上げるといふ思いを持った市民の育成等を掲げながら、7つの平川らしさ、そして「子育てしやすさナンバーワン」の平川市をつくる」という目標に向けて様々な施策を講じ、点検してまいりました。これも議会、そして市民や市役所職員のご理解ご協力あつての

ものです。様々な思いがありました。今の私に課せられた使命は平川市をさらに前に進めていくことではないかと考えるに至り、来年1月の市長選に立候補することを決意しています。「あふれる笑顔 ぐらし輝く 平川市」「住みたい・産みたい・育てたい」そういう平川市を作り上げていきたいと思っております。



長尾忠行市長が次期市長選に出馬を表明しました。

健康センターの活用

改修工事後の活用を
 問う

くどうたけお
工藤竹雄 議員



議員 新本庁舎の完成に合わせ、健康センターが改修される。それに伴い商工会が現健康センターに入ると聞いたが、関係法規等に抵触しないのか。

答 商工会への使用許可は、新本庁舎完成に伴い、健康福祉部が新本庁舎に移動となることから、現健康センターの余裕スペースを有効活用するための1つの案として検討

しているものです。地方自治法には「行政財産はその用途や目的を妨げない限り使用させることができる。」とあり、市の財務規則でも「市の便益となる事業等において使用を許可することができるとありますので、法的な問題はありません。」とあります。健康福祉部が商工会への使用許可は、市民の健康福祉のために利用するという健

康センター条例と整合性が取れていないのでは。

答 福祉部門が新本庁舎へ移動すると、現健康センターの機能は変わってきますので、健康センター条例を改正したいと思えます。

議員 個人情報保護の観点から見ても、条例改正して商工会を現健康センターへ入れるのは納得できない。再考を望む。



新本庁舎の開庁後は、現在の健康センター内にある福祉関係課は本庁舎に移転します。

不動沢地区の橋梁



利用者が困っています

くどうひでいち
工藤秀一 議員

議員 令和2年9月議会において、不動沢地区の不動川を横断する2つの橋梁の修繕について質問をした。その際は、当該橋梁は河川改修時に既設であった通路橋の代替であり、県の河川工作物でないことから、利用者が管理することになるとの答弁であったが、利用者からは納得できないとの声が上がっている。

答 旧碓ヶ関村の道路台帳、農道台帳、土木関係の資料や村議会の議事録を調査しましたが、当該橋について記述されたものはありませんでした。県にも確認しましたが、県の河川工作物ではなく、利用者で管理する橋との回答でした。

議員 町内会の会議録を調べたところ、県で工事をを行い、その後は市町村に移管したと推測できる記述がある。また、当該橋梁は公益性があり、個人の占有物とは考えにくい。市で補修すべきではない。市で耕作に必要な道路や水路については、中山間地域等直接支払制度やマイロード・マイタウン整備事業などの補助事業で対応できます。技術的な支援についても市で対応します。



不動川を横断する橋は老朽化が激しい状態です。

人口減少対策



子育て世帯の支援の充実を

おおさわとしひこ
大澤敏彦 議員

議員 市がこれまで実施してきた、子育て世帯等の住宅取得費用の補助や、子ども医療費助成などの各種子育て支援策は、市内の世帯数の減少を緩やかにさせるなど一定の効果が見られており、大変評価できる。継続すべきと考えるが、市の考えは、

答 子育て支援策には多額の歳出を伴いますが、継続することが重要と考

えます。今後も子育てに関する負担軽減を図り、定住促進や移住先として選ばれるための支援策を考えます。

議員 これまで実施してきた子育て支援策に加えて、新たな事業を実施する予定はあるか。

答 昨年、今年とこれまでコロナ禍の子育て世帯の経済支援として実施してきた学校給食費の無償化を、令和4年度以降も継続して実施します。



給食費無償化により、子育て世帯の負担軽減を図ります。

要望書提出 平川市シルバー人材センター理事長来庁

8月6日、平川市シルバー人材センター理事長古川良孝氏が桑田公憲議長を訪れ、「超高齢社会にチャレンジするシルバー人材センターの決意と支援の要望」を提出しました。



一般質問

議員は政策提言も含めて質問することができます。質問内容は、議案とは関係なく議員が自由に決めます。

中学生の交通手段確保

冬期間でも安全に登校できるように

いしたたかよし
石田隆芳 議員

議員 尾上中学校の生徒の通学手段について、夏は自転車、冬は通学している生徒が大半だが、冬期間において、日沼、新山、蒲田、八幡崎方面の生徒は徒歩での通学が困難である。そこで、現在運行されている尾上地域デマンド型乗り合いタクシーを、冬期間だけでも生徒に無料で利用させることはできないか。

答 現在の乗り合いタクシーの運行形態は、通学専用ではなく、道路運送法による有償での旅客自動車運送事業として実施しているため、無料で運行はできません。
議員 無料での運行が不可能ならば割引料金での運行は可能か。
答 市内同一の料金設定のため、尾上地域だけの割引は考えていません。

議員 生徒に乗り合いタクシーを利用させることが難しいならば、尾上地域でもスクールバスを活用させることはできないか。
答 国では、通学時の児童生徒の安全のためスクールバス制度の導入について検討しています。市としても国の動向を見ながら、導入の可否を考えます。



現在葛川地区で運行されているスクールバス。

子ども医療費給付制度

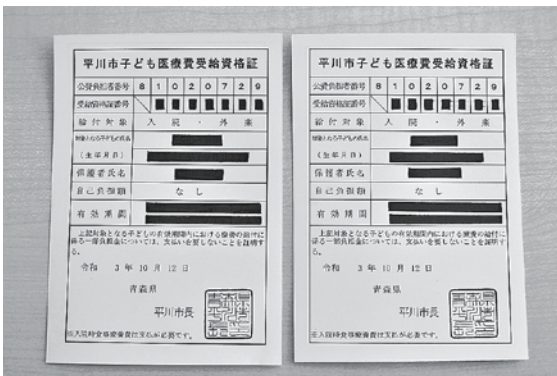
高校生までの無料化を

さいとうりつこ
齋藤律子 議員

議員 本市では、中学生までの子ども医療費の無料化を実現しているが、対象を高校生まで拡充する考えはあるか。
答 本事業は、子育て世帯の経済的負担軽減を目的とした事業ですが、年齢が増すにつれ負担する医療費が減少していることから、無料化は義務教育までが適当であると考えます。また、地域の財

政事情により給付内容に差が生じることに不公平感があることや、市の財源確保の観点からも、当市単独での拡充の予定はありません。
議員 高校生まで拡充しても市の医療費負担が大きくないのであれば、実施してもいいのでは。
答 市では子育て世帯の支援のため、給食費の無償化を令和4年度以降も

実施します。この経費負担は約1億2千万円で、これは高校生までの医療費の無料化を実現した場合の経費負担、約4150万円よりも大きいものです。給食費の無償化に取り組み中で、高校生までの医療費の無料化まで実施することは、市の財政全体を考えると困難です。



中学生以下の子どもには、平川市子ども医療費受給資格証が交付されています。

平川市議会
会議録



授業目的公衆送信 補償金制度



先生方が安心できるように

おさないひでき
長内秀樹 議員

議員 授業目的公衆送信補償金制度^{※1}に対する当市の取り組み状況は。
答 当市では現在、対面での授業を行うことができており、本年度は補償金の予算措置をしていませんが、今後オンライン授業の実施体制が整い次第、コンプライアンスに準じて、予算措置を行う予定です。

議員 この制度を利用する
答 授業目的公衆送信補償金の額は。
答 補償金単価は、一人当たり年額で小学生は120円、中学生は180円となっています。市内の児童・生徒数及び消費税を乗じると、年間約32万円が必要となります。

議員 教職員は本制度に係る講習等を受講しているのか。
答 ICT機器の利用に
議員 若者の政治と選挙に対する意識醸成や投票率向上のため、市内の高校に期日前投票所を開設し、投票立会人や事務従事者に高校生を選任してはどうか。
答 今後、柏木農業高校と尾上総合高校の2校で、投票立会人や事務従事者に高校生を選任し期日前投票所の開設を行うことを検討します。



教員が安心してオンライン授業を行える体制づくりが必要とされています。

選挙について



緊張感を持ってコロナ対策を

くどうたかひろ
工藤貴弘 議員

議員 投票所における新型コロナウイルス対策は。
答 手指消毒やマスクの着用といった基本的な感染予防対策のほか、必要に応じて使い捨て手袋なども活用し感染予防に努めます。また、イオンタウン平賀の期日前投票所開設期間を延長し、直近の選挙における各投票所の混雑時間等を市ホームページや毎戸チラシ等に

より周知することで、混雑の緩和を図ります。
議員 若年層の投票率向上へ向けての取り組みは。
答 新有権者や新成人に対し選挙啓発や投票を呼びかけるリーフレットを配付しています。また、小中学校などでは、明るい選挙推進協議会の協力のもと選挙出前講座を開催し、選挙への意識を高めています。

議員 若者の政治と選挙に対する意識醸成や投票率向上のため、市内の高校に期日前投票所を開設し、投票立会人や事務従事者に高校生を選任してはどうか。
答 今後、柏木農業高校と尾上総合高校の2校で、投票立会人や事務従事者に高校生を選任し期日前投票所の開設を行うことを検討します。



10月に行われた衆議院選挙では、職員がフェイスシールドを着用して投票事務にあたりました。

※1 授業目的公衆送信補償金制度

これまで著作権者への許諾が必要であった教育機関のオンライン授業等における著作物の使用を、補償金を一括で支払うことにより無許諾でできるようにする制度。これにより、教育関係者の負担軽減が期待できる。

本会議は中継のほか録画配信をしています。
スマートフォン等で下記のQRコードを読み込むと視聴できます。

平川市議会
ユーチューブ
チャンネル



新庁舎と 職員の心構え



市民サービスの向上を

佐藤 保 議員

議員 平川市職員のサービス業精神を身につけさせるため、どのような研修を行っているのか。

答 当市では、平川市人材育成基本方針に基づき研修を実施しています。公務員としての資質向上を目的とした研修や、法令や税といった専門的な知識を学ぶ研修の受講により、多様な分野に対応できる幅広い知識を持つ

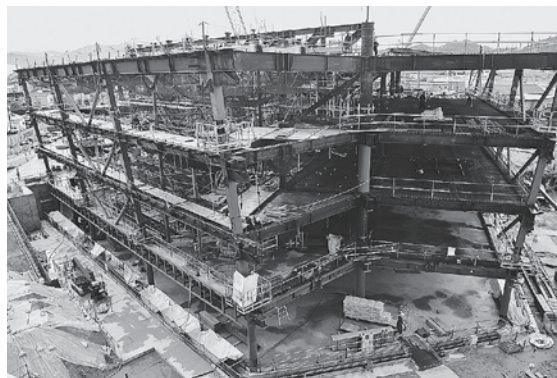
た職員だけでなく、市民の要望に迅速、適切に答えることのできる専門的知識を持った人材の育成にも力を入れています。また、窓口職員には接遇マナー研修などを受講させ、サービス精神の向上を図っています。

議員 新本庁舎は来年末成予定だが、長期間の使用のため、職員一人一人のメンテナンス意識の醸

成が必要と考えるが。

答 平川市職員服務規程において、執務環境の整理や物品の保全に関して規定されておりますので、新本庁舎完成後も引き続き職員に周知徹底し、意識向上を図ります。

議員 新本庁舎の完成に合わせて、職員も気持ちを一刷新して、市民サービスの向上に取り組んでいただきたい。



令和3年10月時点での平川市新本庁舎建設の様子。

おくやみコーナーの 設置



ご遺族の負担軽減を望む

中畑 二美 議員

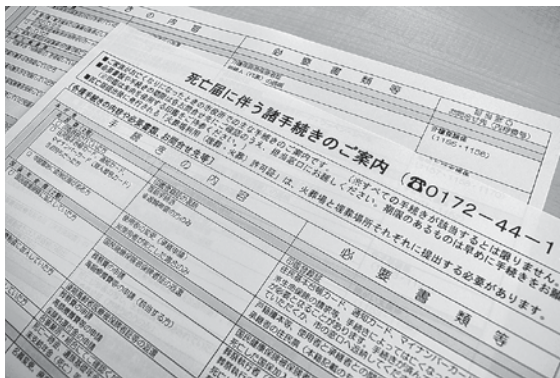
議員 死亡に関する手続きは数が多く、時間的にも身体的にも、ご遺族の負担がとても大きい。近年、この負担軽減のため、「おくやみコーナー」を設置して必要な手続きをワンストップでできるようにしている市町村があるが、当市の状況は。

答 おくやみコーナーの設置は国でも積極的に推進しているところであり、

当市においては現在、ワンストップ窓口方式^{※1}とするのか、弘前市のようなりレー方式^{※2}とするのか、検討を進めているところです。

議員 お悔やみに関する手続きがまとまったハンドブックを配布している市町村もあるが、当市ではこのようなサービスを提供しているのか。

答 ハンドブックの配布



10月から市で配布しているチェックリスト。手続きの内容や必要書類、担当窓口等が記載されたA3両面の様式です。

※1 ワンストップ方式

その窓口でお悔やみに関するすべての手続きを行う方式。

※2 リレー方式

おくやみコーナーで手続きの洗い出しや申請書の作成支援を行い、その後ご遺族の方々が各窓口を回って手続きを行う方式。

議会改革特別委員会

令和3年3月に発足した議会改革特別委員会では、議会基本条例の制定を目的として毎月2回の頻度で会議が開かれ、活発な議論が交わされています。

議会基本条例制定までの今後のスケジュール(予定)

① 条例素案を作成

現在はこの段階で、委員が作成した案を基に委員会内で条文の内容を検討しています。

② 全議員へ説明・協議

委員会で作成した素案を全議員へ説明し、内容をさらに協議します。(令和4年1～3月予定)

③ パブリックコメントの募集

市民の皆様から意見を募集し、その内容を条例案に反映させます。(令和4年4～5月予定)

④ 議案提出、制定へ

作成した条例案を議会に提出し、令和4年第3回定例会(9月開催)での制定を目指します。



委員会の様子。11月には弘前市や三沢市を訪問して視察研修も行いました。

議員全員による令和3年産米価下落対策に係る意見書提出

県内の令和3年産米の概算金目安額が大幅減となり、稲作農家の困窮が懸念されていることを受け、9月24日、誠心会代表長内秀樹議員、新生会代表石田隆芳議員の2名から、令和3年産米価下落対策に係る意見書が提出されました。

意見書は全会一致で可決され、内閣総理大臣をはじめ各閣僚や衆参両院議長、青森県知事宛に提出されています。

関係行政庁における緊急的な対策を強く要望します!



石田隆芳議員
(新生会代表)



長内秀樹議員
(誠心会代表)

令和3年産米価下落対策に係る意見書

平成30年産米より、生産者等自らの経営判断による需要に応じた生産・販売を行う生産調整が行われる中、国は、厳しい需給の見通しを踏まえ、令和3年産米では、過去最大規模の主食用米の作付面積削減(全国で6.7万ha減(対前年産比5%減))を目指し、本県全体でも主食用米から飼料用米等へのさらなる転換を呼び掛けてきました。

その結果、本県では対前年産比5%を上回る水準の主食用米の作付面積の削減となる見込みとなっています。

しかしながら、未だ終わりの見えないコロナ禍の影響により、外食向けの米の需要量が想定以上に減少し、全農青森県本部では、令和3年産米の概算金目安額を、1等米60kg当たり「まっしぐら」で8,000円、「つがるロマン」で8,200円の、いずれも対前年産比3,400円減(約3割減)と、県内の米の生産費を下回る水準まで引き下げました。

このような危機的状況から、今後、当座の資金繰りや次年の再生産に苦慮する稲作農家が出てくるのが懸念されます。

よって、稲作農家の経営安定を図り営農意欲を維持するため、令和3年産におけるセーフティネット対策や水田活用の各種交付金の十分な予算確保と早期の支払いをはじめ、米の需給均衡に向けて「過剰在庫」の市場隔離対策など従来の政策的枠組みにとらわれない緊急的な対策を強く要望いたします。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和3年9月24日

青森県平川市議会議員 桑田公憲

衆議院議長 大島 理森 様
参議院議長 山東 昭子 様
内閣総理大臣 菅 義偉 様
財務大臣 麻生 太郎 様
農林水産大臣 野上 浩太郎 様
青森県知事 三村 申吾 様

関係行政庁に送付された意見書。



桑田公憲議長

令和3年9月定例会・11月臨時会 審議議案とその結果(抜粋)

平川市議会会議録



各議案の詳細はこちら

上程された議案	結果
9月定例会	
条例の一部改正	
平川市個人情報保護条例の一部を改正する条例案	可決
平川市営住宅管理条例の一部を改正する条例案	可決
平川市工場等設置促進条例の一部を改正する条例案	可決
令和3年度補正予算	
一般会計	可決
国民健康保険特別会計	可決
介護保険特別会計	可決
国民健康保険診療施設事業診療所特別会計	可決
学校給食センター特別会計	可決
簡易水道特別会計	可決
水道事業会計	可決
下水道事業会計	可決
各財産区一般会計(新屋、町居、広船、吹上・高畑)	可決
令和3年度予算	
小杉・四ツ屋・石畑財産区一般会計	可決
その他	
人権擁護委員候補者の推薦について	同意
東部辺地総合整備計画の変更について	可決
久吉辺地総合整備計画の変更について	可決
平川市過疎地域持続的発展計画の策定について	可決
市道路線の認定について	可決 (起立採決)
令和3年産米価下落対策に係る意見書の提出について <small>☞ 関連記事 P13 「議員全員による令和3年産米価下落対策に係る意見書提出」</small>	可決
令和2年度決算	
一般会計 <small>☞ 関連記事 P2～5 「令和2年度決算審議」</small>	認定 (起立採決)
国民健康保険特別会計	認定 (起立採決)
介護保険特別会計	認定 (起立採決)
後期高齢者医療特別会計	認定
国民健康保険診療施設事業診療所特別会計	認定
学校給食センター特別会計	認定
尾上地区住宅団地温泉事業特別会計	認定
簡易水道特別会計	認定
水道事業会計(未処分利益剰余金の処分及び決算認定)	可決・認定
下水道事業会計	認定
各財産区一般会計(新屋、町居、広船、小和森、大坊、石郷、岩館、大字大光寺、新尾崎、新館、沖館、葛川、吹上・高畑、原田、碓ヶ関)	認定
11月臨時会	
条例の一部改正	
平川市議会議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例案	可決
平川市特別職の職員の給料等に関する条例の一部を改正する条例案	可決
平川市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案	可決

編集後記



今年産の米価は過去に前例のない大幅な下落により稲作農家は資金繰りに苦慮されることが懸念される。平川市議会は意見書を提出。また、平川市を含め県内各自治体は様々な施策を検討し、支援策を講じている。コロナ禍の影響により外食用の米の需要量が減少したことによる。来年以降も米価の低調が続く可能性もあることから、稲作農家の経営基盤の強化ができるような支援を考えていかなければならないと思う。(工藤秀一)

傍聴自粛のお願い

新型コロナウイルス感染拡大防止のため傍聴は控え、インターネット中継等をご利用くださるようお願いいたします。



議会中継はこちらから▶

平川市議会広報特別委員会

委員長 山谷 洋朗
副委員長 工藤 秀一
委員 石田 隆芳
工藤 貴弘
山田 忠利
原田 淳

令和4年 第1回定例会は
3月上旬からの予定
開会は10時です。

請願・陳情は平日の
午後5時までにご提出願います。

お問合せは
議会事務局へ

提出方法はここから▶



☎0172-44-1111